

しんち 広報

209号

63/11

10月1日現在 ()内は前月比	
↑ 世帯	2,080世帯 (-1)
↑ 男	4,341人 (+1)
↑ 女	4,567人 (+7)
↑ 合計	8,908人 (+8)

献血ありがとう

優良献血者表彰より

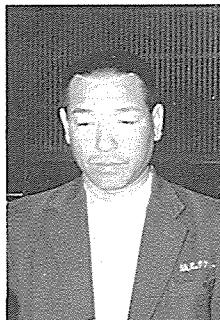
(① 献血回数 ② 職業 ③ 年齢)



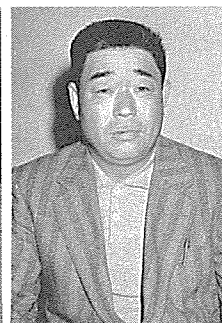
一年に二回のペースで二十年
一年に二回のペースでいつの間にか二十年続けてしまいました。新地町で献血したのは、まだ四、五回ですが、受け付けの方々がみんな親切で気に入っています。ただ、山元町では二方月に一度献血できるのに新地町では年三回だけと少ないのが残念です。
①40回 ②目黒工務店 ③44才
阿部正勝さん(宮城県山元町)



子供のために始めたけど
体の弱い子供のためにと、夫と始めたのがきっかけでした。今は、子供も大きくなって心配ないので、献血結果を自分自身の健康に役立てています。
夫の仕事でいろいろな土地に行きましたが、新地町は健康に熱心な町だと思っています。
①11回 ②会社員 ③41才
小賀坂夕子さん(釣師)



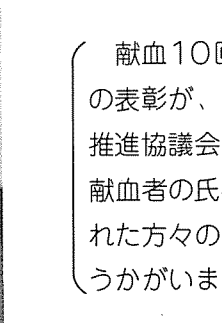
献血車をみつけたら
①29回 ②タクシー運転手 ③41才
仕事から、町の献血のように決められた場所と時間にはなかなか行けないので、献血車を見つけたときにはできるだけ協力しています。十年前に町が始めた時から続けています。今後も健康の続くかぎり献血に協力していきたいです。



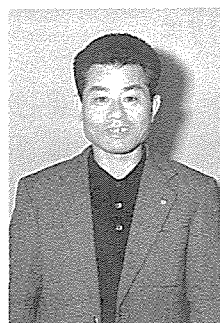
丈夫なうちは続けたい
自分がかげや病気をした時のことを考えて、年二回くらいは町で行っている献血をしています。これからも体が丈夫なうちは、続けていきたいと思っています。
①21回 ②農業 ③51才
佐藤三郎さん(今神)



健康の実感
①10回 ②丸屋 ③35才
献血を始めたのは十年くらい前。でも、その間二年くらい体を悪くして献血できない時期がありましたので、年に二回ずつ献血できることが健康であればこそと、とてもうれしく思っています。献血で健康を実感しています。



献血10回以上の優良献血者(30名)の表彰が、このほど開かれた新地町献血推進協議会の席上で行われました。(優良献血者の氏名は4ページに掲載) 出席された方々のうちから6名の方にお話をうかがいました。



家族の合計は七十回
①39回 ②理容業 ③50才
献血十九回の妻とそろっての表彰で、とてもよろこんでいます。二人の娘も何度か献血しているのですが、家族の献血回数を合わせると七十回くらいになります。献血の機会を増やすために、公立相馬総合病院に献血の出張所を設けてはどうでしょうか。

昭和62年度決算

一般会計は低い伸び率

昭和六十二年年度の一般会計及び特別会計等の決算が、九月定例議会で認定されました。町の決算は皆さんが納めた税金がいくらで、どのような町づくりを行ってきたかを示す大切なものです。

昭和六十二年年度の決算の概要をお知らせします。特別会計は四ページ）

なお、もつと詳しくお知りになりたい方は、役場総務課財政係にお問い合わせください。

一般会計

昭和六十二年年度一般会計の歳入と目的別歳出の決算状況は、下のグラフのとおりです。比較のために六十一年度の決算も示しました。また、性質別歳出は、三ページ上のグラフのとおりです。

歳入合計は二十五億六千二百七十七万七千円で、前年度に比べ六千二百四十七万六千円（二・五パーセント）の増加、歳出合計は二十四億七千二百二十六万三千円（二・二パーセント）の増加で、いずれも比較的低い伸び率となりました。

歳入は、地方交付税の伸びが低かったものの、相馬地域開発関連用地

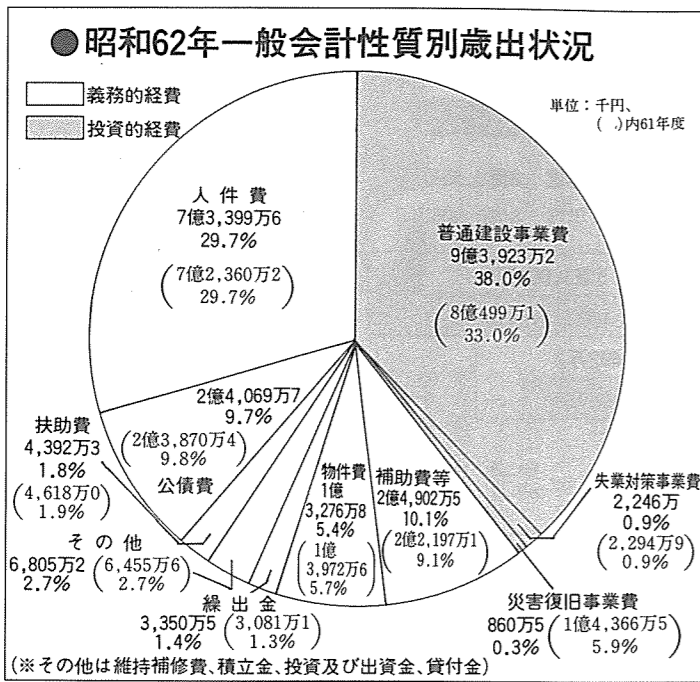
買収などに伴う譲渡所得の増加などで町税が前年度に比べ一千万八千八百八十円（三・八パーセント）増加し、財産収入では昨年引き続き、町有地の処分を行ない、自主財源の確保を図りました。

歳出

歳出を目的別にみると、昨年度に比べ増えたのは、農林水産業費が二億一千百八十八万二千円（六・二パーセント）、教育費が二千七百八十八万三千円（六・八パーセント）、民生費が二千五百二十九万二千円（五・九パーセント）などです。農林

水産業費が大幅に増えたのは、農村環境改善センターの新築工事によるものです。逆に減ったのは、土木費が六千二百八十四万七千円（二・二パーセント）、その他が一億二千八百五十二万五千円（七・八パーセント）などです。その他の減少は、災害復旧事業費によるもので、昭和六十二年度は目立った災害がなかったためです。

次に性質別に見ると、人件費、扶助費、公債費の合計である義務的経費は、前年度に比べ一十三万四千円（〇・一パーセント）増加し構成比では四一・二パーセン



昭和六十二年年度の町税の合計額は四億五千五百八十五万九千円（前年度に比べ一千万六千八百八十八円（二・八パーセント）増えました。

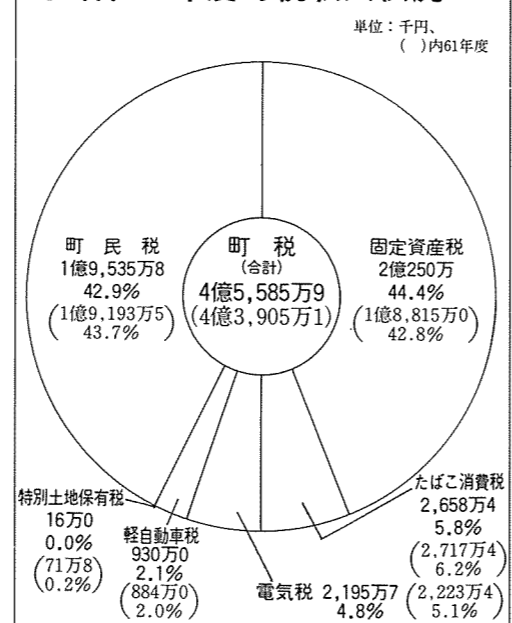
収入額が最も多いのは、固定資産税の二億二千五百万円（四・四パーセント）、次いで町民税の一億九千五百三十五万八千円（四一・九パーセント）になっています。

町税

主要事業

- 武井代替農地造成事業 132,999
- 富倉共同墓地周辺整備事業 26,844
- 富倉共同墓地道路用地購入費 11,173
- 松くい虫防除 12,852
- 中浜田湛水防除事業負担金 10,605
- 農村環境改善センター建設事業 154,956
- 町道中里線改良事業 10,100
- 町道作田埤浜線道路改良事業 34,600
- 町道中島今泉線道路改良事業 15,000
- 橋梁改良費（浜田橋、前川橋） 32,511
- 都市下水路整備事業 233,199
- 町営住宅新林団地建設事業 44,788

昭和62年度町税収入状況



目的別	歳出		歳入	
	62年度	61年度	62年度	61年度
その他	3,662万3千(1.6)	9億3,937万0千(36.7)	4億5,585万9千(17.8)	4億3,905万1千(17.6)
労働費	3,129万5千(1.3)	3,160万6千(1.3)	3億3,167万3千(12.9)	3億2,863万4千(13.1)
議会費	5,771万4千(2.3)	6,092万2千(2.5)	2億5,496万6千(10.0)	2億5,658万4千(10.2)
消防費	8,773万6千(3.6)	9,469万9千(3.8)	1億5,975万8千(6.2)	1億7,271万6千(7.0)
衛生費	1億4,664万1千(5.9)	1億3,330万3千(5.5)	1億5,620万0千(6.1)	1億5,160万0千(6.1)
公債費	2億4,077万1千(9.7)	2億3,875万5千(9.8)	6,596万5千(2.6)	4,089万9千(1.6)
教育費	2億6,238万9千(10.6)	2億2,458万6千(9.2)	6,426万6千(2.5)	4,820万1千(2.0)
民生費	2億7,272万2千(11.0)	2億5,743万1千(10.6)	4,220万1千(1.6)	3,875万8千(1.6)
総務費	3億7,089万0千(15.0)	4億1,366万8千(17.0)	3,054万7千(1.2)	3,126万9千(1.2)
土木費	4億1,353万9千(16.7)	4億7,638万6千(19.5)	6,137万2千(2.4)	5,476万7千(2.1)
農林水産業費	5億5,194万3千(22.3)	3億4,066万1千(14.0)		



▲融資制度説明会には、約120名が詰めかけた

町では、六月から八月にかけての天候不順による農作物の作柄への影響が深刻となった八月二十六日、新地町農作物等不順天候対策本部を設置。早生種を中心に被害調査を実施したところ三〇〜四〇パーセントの不稔障害が発生していることが判明した九月六日、不順天候対策本部を「農作物等被害対策本部」に切り替えました。そして、この時期の対策としては最大のボ

今年、六月以降の長雨、低温、日照不足などの異常気象で、農作物全般に不稔、成育不良、病害虫の発生などが相次ぎ、十月十五日現在の被害額は合計で八億一千五百万円を越える膨大なものとなり(産業課調べ)、地域経済に及ぼす影響が心配されています。イントとなっていた穂もちもち病の航空防除を、相馬地方農業経済組合の損防共済制度の適用をうけて実施するなど対策に万全を期してきました。しかし、今年の異常気象は九月末まで続き農作物への被害は日を追って拡大。最悪の結果となるのが明らかとなったため、県、関係機関などに天災融資金の適用、激甚地災害の指定、農業共済金の早期支払いなどを陳情する一方、被害農家に対して、天災融資金や自作農維持資金などの融資制度の活用や救済対策事業を計画。救済の方法を講じてきました。十月十五日現在(最終)の被害額は、次のとおりです。

●水稲 四億九千七百九十六万三千元
●野菜 一億六千二百七十七万四千元
●その他(果樹・いも類など) 一億五千四百九十六万五千元

農作物の被害が深刻

融資制度の活用、救済対策事業を計画

●合計 八億一千五百六十三万二千元
また、十月三十一日現在の米の検査買入実績(新地町農協分)は、前年同期より一万六千俵以上も少なく、しかも一等米はわずかに八・六パーセント(前年同期八七・二パーセント)で、農家は勿論のこと地域経済に及ぼす影響が極めて心配されています。

被災農家の税を減免

今年の冷害により、水稲などの農作物に平年の三割以上の被害を受け、納税の負担能力を著しく喪失した方のうち、次の事由に該当される方には、六十三年度の町県民税と国民健康保険税のうち、十月納期以降の税額を減免します。

これは、十月二十四日に開かれた第六回新地町議会臨時会で減免に関する条例が議決されたことによるものです。該当される方は、右の日程で申請手続きしないと、減免されませんので、必ず申請してください。

●減免申請受付日程●

会場・月日	地 区	名
	午前8時30分~正午	午後1時~午後4時30分
11月15日(火)	沢口、鉄炮町、大山田	明地、中里、木崎
11月16日(水)	埴浜、作田	下真弓、上真弓
▷ 役 場		
11月15日(火)	岡	杉目
11月16日(水)	新地、中島	小川
11月17日(木)	釣師、今泉	大戸浜
▷ 駒ヶ嶺公民館		
11月15日(火)	菅谷、高田	城内、上ノ町、新町、駒町
11月16日(水)	渋民、藤崎	今神、富倉、原相善

* なお、上記日程で都合の悪い方は、11月19日(土)、20日(日)に役場で受け付けます。

●減免の割合

合計所得金額	減免の割合(農業所得分)
180万円以下であるとき	全 部
240万円以下であるとき	10分の8
330万円以下であるとき	10分の6
450万円以上であるとき	10分の4
450万円を超えるとき	10分の2

特別会計

国民健康保険と老人保健の特別会計の合計は、前年度に比べ歳入が九千四十七万五千円(一一・二パーセント)多い八億九千九百五十三万八千円、歳出が五千四百三十五万二千円(七・〇パーセント)多い八億三千四百

十万三千円でした。国民健康保険特別会計の歳入は前年度に比べ一千五百五十万八千円(三・〇パーセント)多い五億三千六十一万六千円、歳出は逆に九百九十九万九千円(二・一パーセント)少ない四億七千五百一十二万五千円でした。歳出が減少したのは、法律の改正により老人保健への拠出金が大幅に減

●昭和62年度特別会計決算状況

歳 出		歳 入	
合計 62年度	8億3,140万3	合計 62年度	8億9,953万8
61年度	7億7,705万1	61年度	8億0,906万3
4億7,522万5	国民健康保険	5億3,061万6	
4億8,521万5		5億1,510万8	
3億5,617万8	老人保健	3億6,492万2	
2億9,183万6		2億9,395万5	

単位：千円

●昭和62年度水道事業会計決算状況

① 収益的収支 (水道使用料が中心となるもの)

支 出		収 入	
1億2,003万6	水道事業	1億2,618万6	
1億839万3		1億1,003万7	

単位：千円

② 資本的収支 (民間でいえば設備投資のようなもの)

支出が1,882万2千円で収入がゼロのため、不足額は過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

つたためです。老人保健特別会計の歳入は前年度に比べ七千九百六十七万七千円(二四・二パーセント)多い三億六千四百九十二万二千円、歳出は六千四百三十四万二千円多い三億五千六百七十七万八千円でした。これは、前年に比べ医療費が二四・一パーセントも増加したためです。水道事業会計の決算状況は右のグラフのとおりです。収益的収入が前年度に比べ一千六百六十四万九千円、支出が一千六百六十四万三千円それぞれ増えています。

水道事業会計

献血

優良献血者を表彰

新地町献血推進協議会が十月二十六日に改善センターで開かれ、献血十回以上の優良献血者の表彰と日本赤十字社から献血三十回の大堀武さん(中島)に贈られた銀色有功章の伝達が行われました。表彰者と第二回献血日程は次のとおりです。

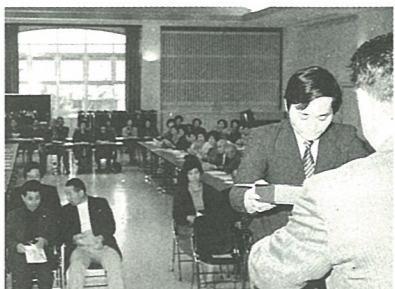
優良献血者 (敬称略)

(内は地区名回数)

- 40回以上 阿部正勝(宮城県山元町・40)
- 30回以上 永山秀一(新地町・39) 大堀 武(中島・30)
- 20回以上 阿部幸清(岡・29)、木村利夫(小川・29)、宇佐美秀幸(岡・24)、菅野彦彦(今泉・23)、佐藤三郎(今神・21)、目黒光光(小川・21)、村井保二(釣師・20)
- 10回以上 永山いせ子(新地町・19)、森栄之進(杉目・18)、加藤直(中島・18)

献血日程

11月25日(金)	午前10時~午後4時	各事業所
11月26日(土)	午前9時~午後4時	勤労青少年ホーム
11月27日(日)	午前9時~午後4時	改善センター



▲銀色有功章の伝達をうける大堀武さん(中島)

9月定例会

教育委員の任命など 十一議案を審議

九月定例会が、九月二十二日から三十日までの九日間の日程で開かれ、人権擁護委員の推薦、教育委員会委員の任命など十一議案を審議。いずれも原案どおり可決されました。議案の主な内容をお知らせします。

人事

◆教育委員会委員の任命

任期満了にともなう新地町教育委員会委員の任命について、議会の同意を求めたもので、高崎隆光(城内)と加藤憲郎(杉目)の両氏を適任者として任命しました。

◆人権擁護委員の推薦

任期満了にともなう人権擁護委員の推薦について、議会の意見を求めたもので、菅野八重子氏(菅谷)を適任者として推薦しました。

条例

◆新地町税特別措置条例の一部を改正する条例

租税特別措置法施行令の一部改正、農村工業導入促進法施行

令の一部改正にともない、所要の改正を行いました。

〔主な改正点〕

- 低開発地区(低層住宅工業)と特別工業導入地区(低層住宅工業)の固定資産税免除の期間が二年延長され二十八八年になりました。
- 固定資産税課税免除の対象となる業種が、現行の製造業に道路貨物運送業、こん包業、卸売業が加わりました。

専決

◆専決処分の承認

九月四日投票の参議院福島県選出議員補欠選挙の補正予算は議会を招集することができず専決処分したので、議会の承認を求めました。

町道

◆町道路線の認定

埴浜地域の道路整備をはかるため、埴浜北四号線(延長三千メートル)を町道に認定しました。

◆町道路線の変更

駒ヶ嶺の大沢北地域の環境整備を図るため、町道大沢線の終点の変更を行いました。

予算

◆63年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ一億三千二百七十七万円を追加し、歳入歳出それぞれ二十七億六千六百八十五千円となりました。

歳出の主なものは、総務費の企画費で電源振興整備計画策定基礎調査委託料五百九十四万円、農業費の農業振興費で低温長雨による病虫害防除空中散布補助金百万円、町道埴浜北線工事費及び用地購入費九百九十五万円などとなっております。

◆63年度水道事業会計補正予算

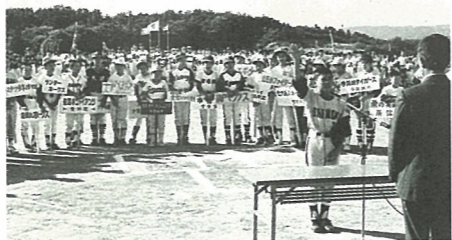
収入支出それぞれ九十万円を追加するもので、支出の主なものは、鴻ノ巣浄水場の電動弁の取り替えなどです。

◆63年度国民健康保険特別会計補正予算

歳入に前年繰越金四千七百五十八万三千円を追加し、歳入歳出それぞれ五億一千六百四十七万三千円となりました。

決算

62年度の各会計の決算状況は二、四ページに特集しました。



▲近藤浩之くん(新地小6年)が元気に選手宣誓

ブルーハリケーン(新地小野球部) 十周年を祝い記念大会

新地小学校野球部ブルーハリケーンの創立十周年記念大会が、このほど町民グラウンドをメイン会場に行われました。ブルーハリケーンは、創立五年目の昭和五十八年にスポーツ少年団相双大会に準優勝して以来、めきめきと実力をつけ、これまで県大会で五回の優勝(うち二回は学童軟式野球大会)など輝かしい成績を納めてきました。大会には、仙台市や多賀城市、相双地区などから四十チームが参加。熱戦を繰り広げました。



▲防犯協会福田支部による防犯パレード

防犯パレード 手作りプラカードで防犯よびかけ

全国防犯運動期間中の十月五日、福田地区の防犯パレードが、福田小学校の鼓笛隊を先頭に、にぎやかに行われました。福田地区では、毎年手作りのプラカードなどで防犯をよびかけています。今年も、全国防犯ポスター小学生の部で福田小学校五年生の佐藤多恵子さんの作品が県の最優秀作品に選ばれました。そうしたことあつてか、「カギのかけ忘れをなくしましょう」などよびかける参加者の声にも、いっそう力が入っているようでした。

県立移動図書館「あづま号」来町

何冊でも、貸りられます



▲本をいっぱい積んだ「あづま号」

【日程】

11月16日(木)

- 9時～9時50分 後継者センター前
- 10時～10時50分 福田保育所東
- 11時～12時 駒ヶ嶺公民館前

◎読書グループでご利用ください。

愛情でつつんできびしく健全育成

九月定例会で、任命または推薦された方にお話しをうかがいました。



教育委員 加藤憲郎さん(杉目)

若い世代の考えをよくとらえて

教育の分野は、幼児教育から、学校教育、生涯教育まで、とても幅広く、経験も少ないのでとまづ、これからの勉強しなければならぬこともたくさんあります。これから取り組むというようなことは考えていませんが、教育委員の中では私が一番若いので、若い世代が何を考えているのかをよくとらえて、教育行政に反映させていきたいと思います。

相談してよかったといわれるように



人権擁護委員 菅野八重子さん(菅谷)

子供の学校の問題から離婚、相続、境界など、とても範囲が広く、しかもこじれたものばかり。相談を受けて適切なアドバイスができればそれは良いのですが、解決できる問題ばかりとは限りませんので、とにかく相談して良かったと言ってもらえるように私も毎日努力しています。

家庭教育と生涯教育をどう進めていくか



教育委員 高崎隆光さん(城内)

今の子供たちは、塾なども多くなつて、勉強するのには恵まれています。

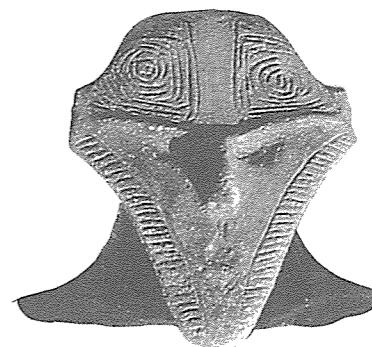
(一)寄付(あり)がとう

- 社会福祉協議会へ
菅原ハルさんのご遺志により 菅原正雄さん(城内)より 十万円
- 三宅康さんのご遺志により 三宅行さん(埴浜)より 十万円
- 福島ヤクルト原町営業所より 九千円
- 教育振興基金へ
●新竜会(飯土井鶴吉会長)より 三万円
- 大和プロダクション(阿部四郎社長)より 三万円

新地町文化財展

●期間 11月10日～11月30日
(午前9時～午後4時・土・日・祝日も同じ)

●場所 農村環境改善センター



新地町には、原始古代から現在に至るそれぞれの時代の、さまざまな人々のさまざまな営みが、独自の文化財としてたくさん残されています。

今、私たちは新地町のそうした歴史と自然を共有して、ここに生きています。

私たちの現在を考え、未来を

予想するときの道しるべに、祖先の生活、歴史を知ることが大切です。

新地町文化財展にご一緒ください。

また、期間中の日曜・祝日の午後一時三十分からは、郷土史リレー講座が行われます。こちらへもお気軽におこしくください。

▲ 縄文時代の土偶？
(昭和61年川窪遺跡(杉目)より出土)

主催 新地町教育委員会
後援 県文化センター

オープニングセレモニー

11月10日(木)午前10時より

講演 『新地町の文化財について』

講師 目黒吉明氏
(県文化センター遺跡調査課長)

展示内容

- ① 旧石器時代 三貫地出土石器
- ② 縄文時代 新地貝塚、三貫地貝塚、川窪遺跡等出土品
- ③ 弥生時代 武井遺跡等出土品
- ④ 古墳時代 三貫地遺跡等出土品
- ⑤ 奈良平安時代 洞山、向田、三貫地遺跡等出土品
- ⑥ 江戸時代 今神、唐崎等出土品
- ⑦ 明治大正時代 観海堂関係

町史への誘い③

郷土史リレー講座

まちの歴史についての
楽しいお話

11月13日(日)
相馬藩と伊達藩のあゆみ
(話) 文学博士 岩崎敏夫氏

11月20日(日)
新地町の製鉄遺跡
(話) 県文化センター 寺島文隆氏

11月23日(日) (勤労感謝の日)
新地域と駒ヶ嶺城・その攻防
(話) 前県博物館学芸課長 鈴木啓氏
新地高等学校長

11月27日(日)
新地貝塚と三貫地貝塚
(話) 県文化課 玉川一郎氏

12月4日(日)
新地町の伝説
(話) 町史編さん委員 目黒美津英氏

●会場 農村環境改善センター
●時間 午後1時30分より
●入場無料

お気軽におこしくください。

主催 新地町教育委員会
後援 新地町歴史友の会



お変わりありませんか

保健婦の健康メモ

家庭内には、たばこ、殺虫剤、防虫剤、石けん、洗剤など、子供たちが誤って食べたり、飲んだりすると危険な化学製品がたくさんあります。

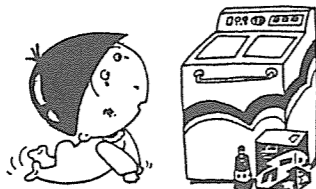
中毒するかどうかは、あくまでも原因となる物質の量によります。しかし、口に入れた量の不明なことも多く、物質のわからないことさえあります。

家庭で多い誤食・誤飲をみてみましょう。

共通のこと

- 来院が必要なとき
- 意味のわからない事を話したり、意識がはっきりしていないとき。
- けいれんがあるとき。
- 呼吸がいつもと違うとき。
- はき気や嘔吐のあるとき。
- 腹痛、下痢、血便のあるとき。
- 発熱しているとき。
- 来院時の注意
- 意識がない時や呼吸が苦しい時は毛布などで暖かくしなさい。

子供の誤食・誤飲



②

洗剤

毒性 弱酸性、中性、弱アルカリ性の洗剤は、毒性は低いものです。が、量によっては吐き気をもよおします。

処置 食べたと思ったらぬるま湯コップ半分ぐらいを飲ませて受診します。吐かせてはいけません。

●けいれんのある時は舌をかまないようにして、衣服をゆるめ静かに扱ってください。

●ふらついたり、意識のおかしいとき歩かせてはいけません。

●吐き気がある時は顔を横に向けて寝かせてつれて行きなさい。

●もので、濃厚な場合は組織を腐蝕する作用が強く危険です。

症状 弱酸性、中性、弱アルカリ性のものを口にすると、量によっては吐き気、嘔吐、のどの痛み、口中のただれなどを起こします。眼に入ると、充血や痛みを感じます。

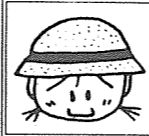
処置 どの種類の洗剤でもまず口の中をよく洗い、牛乳や卵白水(卵の白み一個分をコップ一杯ぐらいの水でいたもの)を、コップ半分ぐらい飲ませます。

脳

毒性 乳幼児の場合、わずかなけいれんでも食べると危険です。

症状 吐き気、嘔吐、皮膚の紅潮、体のほてり、頭痛、興奮状態、けいれんなどが起こります。

●眼に入った時は、きれいな水で十五分間以上洗い、その後痛みが残ったり、赤くなったりするようなら受診します。



保育所からこどもたちは

秋は、一年のうちで最も過ごしやす季節。お天気の良い日に、近くの林道や田のあぜ道、お寺、神社など、子供たちの冒険心をくすぐりそうな場所を探し出して散歩にでかけると、やわらかな日差しの中で子供たちは、草花を摘んだり、石ころを拾ったり、虫を追いかけたり走り回ったりして、全身で秋を満喫しているようです。

頭の良い子をつくる

どろんこ遊び

幼児の体力づくりは、遊びから切り離しては考えられません。



▲ どろんこ遊びにごきげん。(福田保育所)

保育所では、子供たちが喜んで取り組むことを第一に考え、年齢や季節などに合わせて全身の運動能力が高まるような活動を計画しています。丈夫な体をつくるためには、いろいろな遊びを体験することが大切です。

中でも、どろんこ遊びは、子供たちの発達の上で重要な役割を果たしています。福田保育所の子供たちのお気に入りの場所は、ガケすべりもできる近くの空き地。どろんこ遊びが始まると、両手・両足を泥をこねて、丸めて、みんなごきげんです。

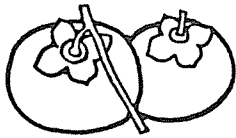
手先を使って遊ぶどろんこ遊びは、運動能力ばかりでなく、知能の発達も促します。手先は、知能の「アンテナ」と言われるとおり、知能の発達には運動能力の発達に比例します。幼児期に元気に遊ぶことは、体力づくりはもとより、頭の良い子もつくり出します。

最近では、安全に遊べる場所が少なくなってきたり、残念ですが、家庭の庭や近くの空き地を、子供たちのどろんこ遊びのために、ぜひ解放してあげてください。戸外でのびのび遊ばせることが、一番です。

良い見本親が示せば子もまねる

暖かき家庭の愛で子は育つ

消息



9/21~10/20

届出

▷出生 (届出は14日以内に) おめでとうございます。

(子供) (親) (地区)

まきこ 阿部 勝利 釣 師

あゐ 泉沢 公平 杉 目

まもる 加藤 登 岡

よしひろ 寛 高崎 義典 城 内

さき 季 加藤 憲一 小 川

つや也 石田 洋一 高 田

たかゆき 之 千枝 高 中 島

けいこ 子 目黒 敏雄 木 崎

たかひろ 浩 阿部 祐 駒 町

だいじゅ 大 樹 阿部 庄一 城 内

▷死亡 (届出は7日以内に) おくやみ申し上げます。

(死亡者) (年齢) (地区)

齋藤 新一 58才 沢 口

齋藤喜代己 55才 藤 崎

寺島 智雄 86才 新地町

今月の納税等
町民税
納期限は 11月30日です。
※忘れずに納めてください

10月のもえないゴミ収集状況

もえないゴミは、地区ごとに毎月15日~17日(日曜日や祭日に関係なく)に収集しています。収集日の朝8時30分まで、指定の場所にルール守って出しましょう。

Table with columns for collection location, collection status (完全収集/収集できない), and date (15日/16日/17日). Lists various locations like 作田公会堂 and 富倉公会堂.

(10月28日調べ)

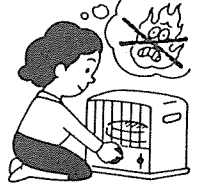


119番の日 (11月9日)

その日 その時 すぐ始末

火の用心7つのポイント

- 1. 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
2. 子供は、マッチやライターで遊ばせない。
3. 風の強いときは、たき火をしない。
4. 天ぶらを揚げるときは、その場をはなれない。
5. 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
6. 風呂の空だきをしない。
7. ストープには、燃えやすいものを近づけない。



秋の全国火災予防運動 11月26日~12月2日

休日当番医

(相馬市内)

Table of on-call doctors for November: 6日 吉川医院, 13日 佐藤医院, 20日 渡部内科, 23日 柏村内科, 27日 羽根田医院.

Calendar for November with dates and events: 20日 天理教秋季大祭, 18日 雷神社秋季大祭, 14日 伊達郡国見町社会福祉協議会来町, 13日 飯館村長選挙告示, 12日 相馬地区小学校体育大会, 11日 農作物災害調査(飯館), 7日 相馬地方広域圏議会, 6日 相馬地方広域圏議会, 5日 相馬地方広域圏議会, 4日 相馬地方広域圏議会, 3日 相馬地方広域圏議会, 1日 相馬地方広域圏議会.

町長日記 荒 和英

あいさつで広がる人の輪地域の輪